

大森赤十字病院（麻醉科）

【病院概要】

正式名称：日本赤十字社 東京都支部 大森赤十字病院

所在地：〒143-8527 東京都大田区中央 4-30-1

沿革： 昭和 21 年 11 月 大森診療所として開設

昭和 28 年 7 月 大森赤十字病院と改称

木造 2 階建 837.2 m²病床数 20 床完成

昭和 44 年 11 月 旧病院新館完成 351 病床へ

平成 23 年 11 月 新病院全面開院

一般病床 344 床（うち ICU・CCU6 床）

地域医療支援病院・東京都災害拠点病院指定

CCU ネットワーク加盟

がん治療協力病院(大腸)指定

平成 26 年 4 月 心臓血管外科診療開始

平成 26 年 11 月 HCU12 床増設

診療科： 呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、神経内科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、麻酔科、精神科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、救急・総合診療科

職員数：687 人（平成 28 年 4 月 1 日現在）、医師 101 名（うち初期研修医 15 名）

【当院の目指すもの】

大森赤十字病院は地域医療の中で一人でも多くの方に役立つ病院を目指しています。そのため以下の取り組みを行っています。

(1) One Day Hospital：CT, MRI, 超音波検査などほとんどの検査を即日実施しています。

(2) 急性期医療への徹底：必要な時に必要な患者へ医療資源を集中します。急性期医療の手を離れた患者には、地域連携医の協力のもと逆紹介を徹底して行います。

(3) リハビリ重視で在宅医療へシームレスに：入院と同時にリハビリチームが関与しています。日曜日を除く毎日、機能回復及び機能低下を予防するための急性期リハビリを行います

(4) 地域とのさらなる連携を強化：地域医療支援病院として、連携医と Carina システムを介しての画像検査情報の共有や学習会の開催など Super Regional Hospital としての機能を発揮します。

(5) 災害医療対策を拡充：赤十字病院の一員として積極的に災害派遣を行います。また東京都災害拠点病院としての機能強化に努めます。



【麻酔科概要】

現在麻酔科医は6名の常勤（指導医2名、専門医1名、認定医3名、うち1名は育児休業中）および2名の非常勤にて運営しています。業務の範囲は、手術室における麻酔業務のほか、手術室運営業務、ICU・CCUにおける日直・当直業務、ペインクリニック外来業務などと多岐にわたります。



元々地域の病院として、高齢者が手術の対象となることが多く整形外科の外傷や外科の急患手術の件数が比較的多かったのですが、近年整形外科の変性疾患や外科の悪性腫瘍の手術が多くなっています。産科の帝王切開手術は以前から多く行われていましたが、婦人科の腹腔鏡手術が最近では毎月10例以上行われています。また平成26年4月からは心臓血管外科が開設され、年間120例以上の心臓大血管外科手術が行われています。

【麻酔科・手術室の主要機器】

手術室サブシステム（PHILIPS社製、ORSYS）

全身麻酔装置（ドレーゲル社製、Fabius GS、Fabius Tiro）

モニタリングシステム（PHILIPS社製、IntelliVue MP80、MX800）

3D超音波診断装置（経食道プローベ付）（PHILIPS社製、CX-50）

超音波診断装置（SonoSite社製、S-Nerve）

近赤外線組織酸素モニター（浜松ホトニクス社製、NIRO200NX）

血行動態モニター（Edwards Lifesciences社製、Vigilance II、Vigileo、EV1000）

血液凝固・血小板分析装置（IMI社製、Sonoclot）

過去3年間の手術件数推移

	手術室全症例数	麻酔科関与手術数
平成25年度	2326	1469
平成26年度	2377	1590
平成27年度	2581	1726

平成27年度麻酔科関与手術症例の主な内訳

	外科	整形外科	脳外科	呼外科	産婦人科	泌尿器科	心臓血管
件数	441	529	90	39	274	151	156
うち急患	121	62	27	3	56	17	43